

Components of the future



第**98**期
中間株主通信

2020年4月1日～2020年9月30日

 **OKAYA** 岡谷電機産業株式会社

<http://www.okayaelec.co.jp>

証券コード：6926

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におきましては、前年度より引き続き新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の停滞や通商問題の動向をはじめとする様々な懸念が顕在化しており、極めて厳しい情勢が続いています。

当連結会計年度は当社にとって「車載産業への参入」に向けた開発力と生産力の基礎固めの3年間と位置づける第10次中期経営計画の最終年度にあたりますが、前出の諸問題の影響により、まことに遺憾ながら、指標として設定した2020年度目標数値（売上高140億円、営業利益7億円、ROE5.7%、新商品比率30%）の達成は極めて困難な状況にあります。一方で、第3四半期以降におきましては、受注の漸次的な回復を見込んでおり、コスト削減の継続と併せ、着実な受注確保に努めてまいります。

当第2四半期連結累計期間における販売面につきましては、国内においては概ね前年同期並であったものの、海外においては主力分野のひとつであるエアコン向けが大きく減少しました。その結果、売上高は前年同期を下回るものとなりました。エアコン向けの減少については、主に新型コロナウイルスの感染拡大に起因する生産及び経済活動の停滞によるものと分析しております。一方で、前年度大きく落ち込んだ産業機器向けについては、国内・海外ともに前年同期を上回っており、復調は今後も継続するものと想定しております。

なお、利益については、労務費の減少や経費削減等で一定の効果があったものの、売上減少の影響を強く受け、営業損失及び純損失を計上する結果となりました。

生産・技術面につきましては、前連結会計年度より引き続き、新規設備投資を中期経営計画の要である高品質・安定生産に寄与する案件に絞り込む一方で、将来の事業の柱となる新製品の研究開発活動は計画どおり推進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は50億38百万円（前年同期比89%）、営業損失は1億0百万円（前年同期は1億17百万円の営業損失）、経常損失は98百万円（前年同期は1億61百万円の経常損失）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億36百万円（前年同期は1億78百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、中間配当につきましては、遺憾ながら見送りとさせていただきます。株主の皆様のご期待に応えるべく収益の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



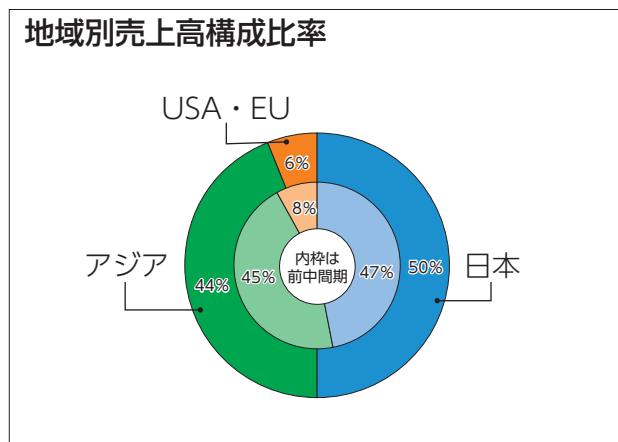
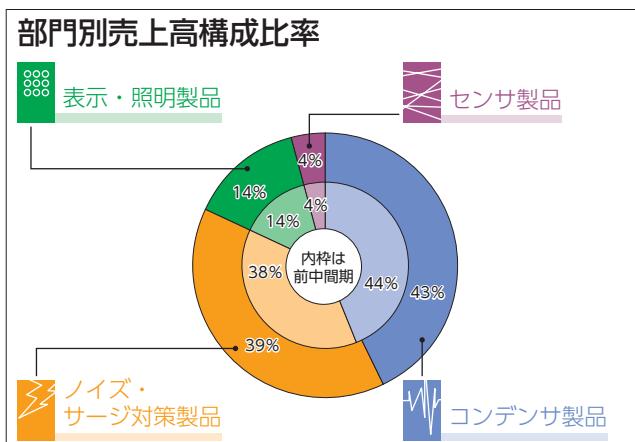
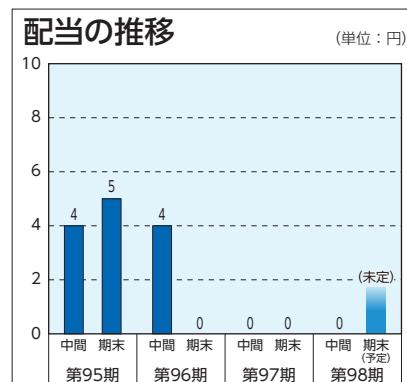
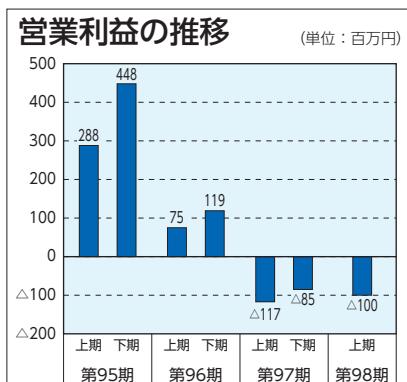
代表取締役
社長執行役員

山田尚人

2020年12月

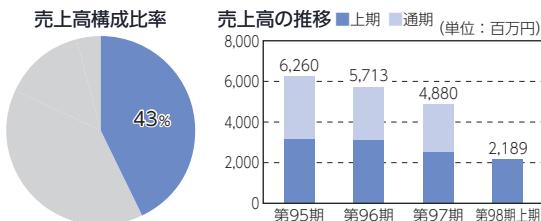
中間決算ハイライト

売上高	50億38百万円	(前年同期比 89%)
営業利益	△1億0百万円	(前年同期比 -)
親会社株主に帰属する四半期純利益	△1億36百万円	(前年同期比 -)



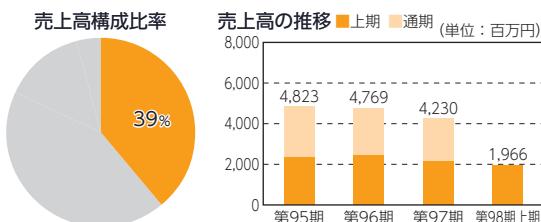
製品部門別の概況

コンデンサ製品



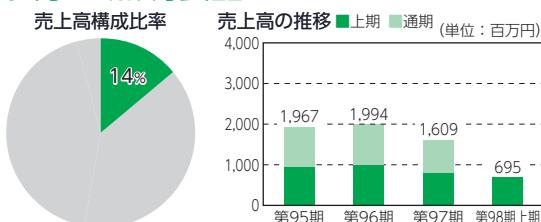
海外におけるエアコン向けの減少が大きく影響し、コンデンサ製品の売上高は21億89百万円（前年同期比87%）となりました。

ノイズ・サージ対策製品



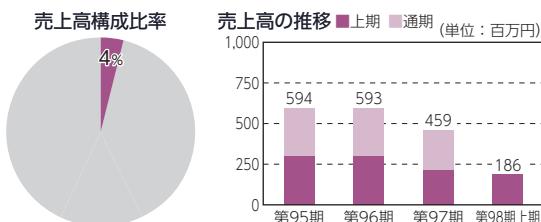
産業機器向けについては、国内・海外ともに需要の回復がみられたものの、海外におけるエアコン向けの減少が大きく、ノイズ・サージ対策製品の売上高は19億66百万円（同92%）となりました。

表示・照明製品



産業機器向けにおいて復調の兆しがみられたものの、国内における照明用LEDが大きく減少したため、表示・照明製品の売上高は6億95百万円（同87%）となりました。

センサ製品



国内における時計指針補正用の減少により、センサ製品の売上高は1億86百万円（同89%）となりました。

OKAYA info

◆製品のご紹介①～電磁接触器用スパークキラー

家電製品や産業機器等で使われるモータには、動作を自動で制御するために電磁接触器や電磁開閉器と呼ばれる機器が併設されています。これらの機器の動作時に発生する開閉サージと呼ばれる過電圧から接点を保護する目的で取り付けられるのが、当社製のスパークキラーです（画像左側・黒色の部品）。

電磁接触器や電磁開閉器内で発生する開閉サージを最小限に抑え、接点動作の長寿命化が期待できる部品として高い評価をいただいております。



（協力：富士電機機器制御株式会社）

◆製品のご紹介②～高周波ノイズフィルタ

電子機器の電源部分等には、電磁雑音（ノイズ）の影響を除くための部品が組み込まれています。なかでも特定の帯域の周波数の電磁雑音を確実に防ぐために用いられるのが高周波ノイズフィルタであり、当社事業セグメントではノイズ・サージ対策製品に分類されています。

ノイズ除去について厳格な基準と安定性、とりわけ高度な性能が要求される医療機器や電波暗室（あらゆる電波を遮断する実験設備）等では必要不可欠なものであり、当社は様々な業界・分野へこの製品を納入しております。



◆事業セグメントの変更

当社は本年度第1四半期より、事業状況をより正確に分析し、ステークホルダーの皆様へお伝えするため、以下のとおり事業セグメントの見直しを実施しております。

旧セグメント名	主な品目	新セグメント名	主な品目
ノイズ対策製品	コンデンサ	ノイズ・サージ対策製品	コンデンサ
	ノイズフィルタ		ノイズフィルタ
	コイル		コイル
サージ対策製品	サージプロテクタ	ノイズ・サージ対策製品	サージプロテクタ
	サージアブソーバ		サージアブソーバ

※表示・照明製品及びセンサ製品には変更はございません。

中間決算概要

貸借対照表（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 2020年9月30日現在	前期 2020年3月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	9,573	9,705
固 定 資 産	4,323	4,293
資 産 合 計	13,896	13,999
負債の部		
流 動 負 債	3,192	3,454
固 定 負 債	3,612	3,374
負 債 合 計	6,805	6,829

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 2020年9月30日現在	前期 2020年3月31日現在
純資産の部		
資 本 金	2,295	2,295
資 本 剰 余 金	1,931	1,931
利 益 剰 余 金	2,224	2,360
自 己 株 式	△188	△192
株 主 資 本	6,262	6,394
その他の包括利益累計額	828	774
純 資 産 合 計	7,091	7,169
負 債 純 資 産 合 計	13,896	13,999

損益計算書（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
売上高	5,038	5,650
売上原価	3,888	4,469
販売費及び一般管理費	1,250	1,297
営 業 利 益	△100	△117
営業外損益	2	△43
経 常 利 益	△98	△161
特別損益	－	13
税金等調整前四半期純利益	△98	△147
法 人 税 等	37	31
親会社株主に帰属する四半期純利益	△136	△178

キャッシュ・フロー計算書（連結）

(単位：百万円 百万円未満切り捨て)

科 目	当中間期 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)	前中間期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	78	506
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84	△177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△31	149
そ の 他 の 増 減 額	△44	△36
現金及び現金同等物の増減額	△81	441
現金及び現金同等物の期首残高	3,648	2,240
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,566	2,681

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
(中間配当 9月30日)
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。	0120-288-324 (フリーダイヤル) 9:00～17:00 (土日祝日を除く)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 (トラストラウンジは除く) みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金のお支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いいたします。

公告方法 電子公告 (<http://www.okayaelec.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



〒158-8543
東京都世田谷区等々力六丁目16番9号
TEL (03) 4544-7000 (代表)
FAX (03) 4544-7007

株主優待のお知らせ

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に保有していただきたく、毎年3月末日の当社株主名簿に記載された方々を対象に、株主優待制度を実施いたします。

《優待内容》

300株以上 500株未満 おこめ券 2kg分
500株以上 1,000株未満 おこめ券 5kg分
1,000株以上 おこめ券 10kg分



300株以上500株未満を **3年以上** おこめ券1kg分追加

500株以上を **3年以上** おこめ券2kg分追加

※毎年3月末の当社株主名簿に、同一株主番号にて4回以上連続で記載された株主様。

単元未満株式の買取・買増制度のご案内

単元未満株式（100株未満の株式）については、「単元未満株式の買取請求」により、当社に売却することができます。

また、「単元未満株式の買増請求」により、当社から単元株式数（100株）に不足する株式を買い増して、100株単位にまとめることもできます。「単元未満株式を売却する」、「単元未満株式を100株に買い増す」という株主様は、口座を開設されているお取引証券会社等にお申し出ください。なお、特別口座に記録されている株主様は、特別口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申し出ください。

株主名簿管理人 〒168-8507
特別口座管理機関 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
0120-288-324(フリーダイヤル)
受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

